

峰のひかり

発行人

社会福祉法人七峰会

理事長 大平 和夫

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話 (0172) 33-8861
FAX (0172) 33-8862

4年ぶりの新年会開催

津軽生活支援センター 主任 生活支援員 日野 雅子

1月5日（金）『フォルトーナ』にて、コロナ禍を経て4年ぶりの七峰会新年会が開催されました。

令和2年から昨年までは、新年会を中止してきましたが、今年は約270人の役員が一堂に会し、新年を祝うことができました。久しぶりに法人全体で、交流を深めることができたことを、嬉しく思っています。

新年会では、まず始めに職員表彰が行われ、叙勲受章者2名、勤続30年の職員7名、優良運転者免許証交付職員31名が表彰されました。

職員表彰の後に、大平理事長より訓辞があり、冒頭で元日の能登半島地震及び羽田空港飛行機衝突事故について追悼の



誠を捧げられました。

そして、大きな災害や事故から私たち職員は何を教訓とするのか、今後の業務にどう生かすか考えたときに、訓辞として述べられたのが、何かあったときに『対応できるような力をつける』こと、またそれ以上に予防を考えておくことを話されました。

これを受け、それぞれの事業所で危機管理体制を改めて細部まで検討し、事故を起こさない、発生した場合迅速やかな報告・対応をし被害拡大を防ぐことに取り組んでいきます。

また、法人の基本方針にもあります『やりがいの持てる職場づくり』にも改めて取り組むことが述べられました。福祉の仕事に希望を抱き、七峰会に入職した職員一人一人にとって、やりがいのある職場になるよう取り組んでいきたいと思えます。次に弘前市長の櫻田様からの祝辞

では、「法人の地域福祉への活躍を期待している」と励ましの言葉を頂きました。

乾杯、歓談後に始まった余興では、コロナ禍を経て初めての新年会であり、施設紹介を含めて各施設グループから余興を披露しました。ねぶた囃子やダンス、組体操など職員が趣向を凝らした内容ばかりで大いに盛り上がりました。

短い時間ではありましたが、法人役員一同新たな気持ちで始動できる新年会となりました。

今年もよろしくお願いいいたします。



各施設 新年の行事

拓心館グループ

もちつき大会、大盛況でした！

児童発達支援センターはあと

児童指導員 千葉 加奈



令和6年1月5日(金)、恒例のもちつき大会を行いました。今年には3年ぶりに保護者の方も参加され、大盛況のもちつき大会となりました。

杵を持ち上げるお父様たちの雄姿に「パパッ、すごい」と子供たちも大興奮！

今年もたくさん食べて遊んで元気に過ごしましょう。

山郷館弘前グループ

新年会

障害者支援施設山郷館

生活支援員

藤田 和香那



山郷館では令和6年1月5日(金)に利用者の皆さんで新年会を行いました。その中で『福笑い』を行いそれぞれの利用者さんが目隠しをしたり目をつむったりしながら、また、他の利用者さんや職員から「もつと右！上！」との掛け声もらいながら個性豊かな福笑いを完成させていました。『福笑い』で正月気分を味わいながら、新しい1年の始まりを楽しみ、笑顔いっぱい新年会となりました。この笑顔を大切に健康で楽しい1年を過ごしていきましょう。

山郷館黒石

合同新年会

山郷イービスセンター黒石

生活支援員

岩瀧 元希



令和6年1月25日(木)に黒石市西部地区センターを会場に合同新年会を開催しました。利用者さんは新鮮なちらし寿司を美味しく召し上がり、会食後はアリス保育園の可愛い園児達の『おゆうぎ会』を楽しそうに見ていました。最後に年女の利用者さんに今年の抱負を発表してもらい、就労継続支援B型の利用者さんは「作業を一生懸命頑張ります。」と意気込み十分でした。

青葉寮

笑う門に福来る

障害者支援施設青葉寮

生活支援員

工藤 桜



新型コロナウイルス感染症が第5類に分類され、青葉寮でも徐々にコロナ禍以前の生活に戻ってきていますが、施設内での楽しみも充実させたいと計画をたてています。

第一弾として、正月の定番である「福笑い」をして、今年はどうな一年になるか笑いながらお正月を過ごしました。

節分行事

障害者支援施設拓光園 生活支援員 瓜田 怜也

無病息災を願い、「福は内」と威勢の良い掛け声で豆をまきました。

豆まきの後は、今年の恵方「東北東」を向いて、恵方巻のロールケーキを食べました。「福を巻き込む」ことで今年もよりよい年にしたいです。



障害者支援施設山郷館 生活支援員 下山 和太

山郷館弘前では2月2日に節分行事を行いました。邪気を払い健やかな1年になりますようにと、鬼に扮した職員に「鬼は外、福は内！」と元気な掛け声とともに豆を投げました。



シリーズ「かたる」

障害者支援施設 山郷ひろし 生活支援員 須藤 七海

令和5年4月から山郷館くるいしで勤務し、もうすぐ1年が経ちます。



仕事をしていく中で、休日の過ごし方へのこだわりが生まれ、それはアニメはアニメ

のキャラクターのコスプレをしてイベントに参加することです。同じ趣味の友達と楽しい時間を過ごすことで気分転換に繋がっています。また、最近は自分で衣装を作るという新しい趣味も出来ました。今後仕事とプライベートを両立しながら、利用者さんのお役に立てよう頑張っていきたいと思えます。コスプレに興味を持った方、もうすでにやっているという方、私と一緒にコスプレを楽しんでみませんか。

利用者さん紹介

グループホームアップル 管理者 小山内 環

グループホームアップルに平成17年から入所されている現在96歳の山本キヨミ様を紹介します。

手先が器用で趣味は料理。食事作りやおやつ作りの時は率先して行い、昼の食器拭きも毎日行っています。

お風呂が大好きで、「小原庄助、負ける。アップルのばつちや一番だな。」と歌を歌いながら入浴しています。

ご本人に長寿の秘訣を聞くと、「毎日笑って過ごすこと」。

これからも好きなことを続けながら



毎日笑って過ごせるよう支援します。昔の生活や畑仕事について、色々教えてくれる人生の師です。日課として昼の食器拭きを意欲的に、いつまでも歩けることを目標に機能訓練を行っています。誰にでも気さくに話しかけ、他人を思いやる言葉をかけてくれる方です。

おらほのメニュー



温かい料理が食べたくなるこの季節に紹介する今回のメニューは、利用者さんの皆さんに好評の「しょうゆラーメン」です。具材は食べやすいように柔らかく調理し、特製のチャーシューは豚肩ロース肉をゆっくり煮込んでいます。具材には津軽地方ならではの「花麩」も添えており、昔ながらの優しい味のスープは麺との相性も良いです。ラーメンは満足度の高い一品であり、今後も利用者さんが楽しめるメニューを提供していきます。

「満足を考えて」

障害者支援施設拓光園 管理栄養士 舘山 郁子

『就労選択支援研修会』を行いました。

障害者支援施設旭光園

業務リーダー 職業指導員 三上 竜平

令和6年1月19日30日の両日、旭光園が事務局を務める『青森県社会就労センター協議会』が青森市で研修会を開催し、『就労選択支援事業』について学びました。

これは、令和7年10月から開始される新制度で、就職を目指す特別支援学校高等部の生徒さんから、現に就労系の福祉サービスマを利用されている方までを対象に、職能アセスメントを選択支援員・利用者の双方で適切に行い、一般就労など上位の職場を目指すというものです。

講師に青森障害者職業センターの西脇昌宏氏・上村美雪氏を招き、基礎編・演習編に分けて行われましたが、本人の自

2年ぶりの交流の場開催

サンアップル在宅介護支援センター

介護支援専門員 岩瀬 さくら

在宅介護支援センターは、地域の身近な相談窓口です。北部地域包括支援センターと連携しながら、自宅で生活できるようお手伝いしています。

今年度は2年ぶりに地域に出向き、体操や脳トレを取り入れて『いきいき教室』を開催しました。同じ地区に住んでいてもなかなか顔を合わせる機会がなく、教室に参加したことで顔を合



今後、地域住民の憩いの場となるように続けていきます。



己評価と選択支援員の評価に違いが生じることは往々にしてあり、話し合いをすすめて、より実態を映したアセスメントにしながら、強みも明らかにして適切な就労形態を選び取っていく、という理解を深めました。

旭光園は事務局として、主催者側の立場で全国に先駆けた当研修会を修めることが出来ましたが、新制度のあらましを通して福祉動向を分析し、今後の事業運営にどう反映させるかなどを考えながら、支援者としての技術や意識向上につながる効果を感じた研修会でありました。

七峰会 介護職員初任者研修

法人本部事務局 主任事務員 佐藤 光

今年度、コロナ禍により休止していた『七峰会介護職員初任者研修』を4年ぶりに再開しました。

『障がい者総合支援センター拓心館』にて、令和5年8月19日（同年11月18日まで毎週土曜日（全14日間））行い、合計15名が、全員修了できました。

来年度も開講予定ですので、受講希望者は七峰会本部事務局までお問い合わせ願います。



各施設グループのホームページでも情報発信中！

編集後記

新年早々能登半島地震や航空機の事故などが続き、日本全体に激震が走りました。直接的な支援は難しいですが、復興を目指す気持ちは皆一緒だと思います。七峰会も地域のため、心一つにして取り組んでまいります。

障害者支援施設青葉寮

生活支援員 福士 悠介

委託事業

- 青森県指定 津軽障害者就業・生活支援センター ☎4524
- 弘前市委託事業 弘前市障害者生活支援センター ☎2100
- 弘前市委託事業 弘前市北部地域包括支援センター ☎2100
- 山形県委託事業 山形県地域包括支援センターくればん ☎9040
- 山形県委託事業 山形県サポートセンターくればん ☎5018

障がい者支援

主に知的・精神

- 拓光園グループ
 - 障害者支援施設旭光園 ☎2211
 - 拓光園障害者サービスセンターとれみ ☎5543
 - 拓光園共同生活援助事業所アバンセ ☎7300
 - 拓光園生活介護事業まいせ ☎3351
- 拓心館グループ
 - 障がい者総合支援センター拓心館 ☎4520
 - 津軽生活支援センター ☎4520
 - 就労サポートひろさき ☎5770
 - 自立訓練事業（通称業拓心館） ☎4520
 - 児童発達支援センターはあと ☎5780
 - エイブル ☎9000
- 青葉もみじグループ
 - 障害者支援施設青葉寮 ☎8231

主に身体・精神

- 山郷館弘前グループ
 - 障害者支援施設山郷館 ☎7221
 - 山郷館障害者サービスセンターとれみ ☎5543
 - 山郷館デイサービスセンター弘前 ☎7300
 - 山郷館訪問介護センター ☎7359
 - 山郷館アイサービスセンターくればん ☎9040
- 山郷館黒石グループ
 - 障害者支援施設山郷館くろいし ☎3070
 - 山郷館総合支援センター黒石 ☎5014
 - 山郷館くろいし共同生活援助 ☎3248
 - 児童発達支援センター花りんこ ☎9345
- 旭光園グループ
 - 障害者支援施設旭光園 ☎5155

高齢者介護

- サンアップルホームグループ
 - 特別養護老人ホームサンアップルホーム ☎2111
 - サンアップルホームサービスセンター ☎2133
 - サンアップルヘルパーセンター ☎3758
 - 認知症グループホームアムール ☎2778
 - 認知症グループホームわかば ☎1176
 - デイサービスセンターわかば ☎1165
 - 看護介護支援センターサンアップル 療養園 ☎5330

相談

- サンアップル 居宅介護支援センター ☎2131
- 七峰会総合福祉 相談支援センターヒロップ ☎5740
- 旭光園相談支援事業所 ☎5155
- 山郷館サポートセンターくればん ☎5018